

2020年5月31日

聖霊降臨節第1主日 礼拝順序

司式)
奏楽)

- 前 奏
- 招 詞 イザヤ書 40:1～2
- 讃 美 歌 3
- 主の祈り
- 詩編交読 詩編 46:1～8
- 讃 美 歌 141

- 聖 書 ヨハネによる福音書 14:15～27
(新共同訳 197 頁 / 口語訳 165 頁)
- 祈 禱
- 讃 美 歌 218
- 使徒信条
- 説 教 「助けを求めよ」
池迫直人 牧師
- 祝 福 (聖霊降臨を覚えて)
- 讃 美 歌 457
- 献 金
- 報 告
- 讃 美 歌 25
- 祝 禱
- 後 奏

=今週の祈りの課題=

- 助けをもらす聖霊を求め祈りましょう。
- あなたを支える聖霊を求め、祈りましょう。
- 鹿児島加治屋町教会 72 / 鹿児島教会 38 / 阿久根伝道所 10 / 川内教会 18 / 串木野教会 8 / 国分教会 25 / 指宿教会 12 / 志布志教会 10 を覚えて祈りましょう。
- ※数字は平均礼拝出席者数です。

※今週より「信徒の友」にしたがって祈る教会を覚えます。「信徒の友」の「日毎の糧」(聖書日課・家庭礼拝暦講解)をご覧ください。

=今週の聖書日課=

6/1 (月)	ヨハネ	14:1～14
6/2 (火)	〃	14:15～31
6/3 (水)	〃	15:1～17
6/4 (木)	〃	15:18～27
6/5 (金)	〃	16:1～15
6/6 (土)	〃	16:16～15
6/7 (日)	ヨハネ	14:8～17

=献金に関するお願い=

※ 個々人の祈り、家庭礼拝などでの献金をお願いいたします。お急ぎの献金につきましては、郵便振替または現金書留により、献げていただくようお願い致します。その際は必ず献金の種別を明記ください。(月定、礼拝、特別《感謝》など)

=公告=

* 下記の要領にて定期教会総会を開きます。

[日程] 2020年6月7日(日)
[場所] 遠隔; 議決用紙による
[議事]

- 19年度牧会報告・20年度宣教方針
- 会堂修繕に関する支出
- 19年度一般会計決算・20年度予算
- 19年度特別会計決算
- 20年度教区総会議員選出
- 20年度宗教法人役員選出
- 役員任期延長

(正式な議案名称は送付されてくる議案書をご覧ください。)

=報告=

※ 本日 5/31 (日) 13:30 より臨時役員会を開いて、会堂礼拝の再開について話し合います。

※ 多数の方から、すでに書面による総会決議用紙を返送いただいています。まだ郵送のお済みでない方は、よろしく願います。(〆切り: 6/6 必着)

* 「こころの友」支援について、今年度の支援教会が決まりました。和寒伝道所、中標津伝道所、滝川二の坂教会、洞爺湖伝道所、田名部教会、大島元村教会、ケルン・ボン日本語キリスト教会、集会室に支援教会からの週報、近況報告などをファイルを設置し閲覧できます。

* 郵便振替、現金書留などをおして献金をいただいています。感謝です。後日まとめて報告さしあげます。

【説教のポイント】

ヨハネ福音書は、聖霊について、四通りの働きを語っています。①主イエスに降り、とどまる(1章32節)、②十字架と復活において信する者たちに与えられる(19章30節、20章22節)、③主イエスによって信する者たちに与えられる、また聖霊により信仰者は、キリストを与えられる: 再び主が来られるという信仰のさきがけとなる、④聖霊は主イエスをおして示された神の意志を後の人たちに伝えるなどです。こ

のような聖霊の働きのうち、③によって時代をこえてキリストの信仰にあずかるようになりまます。④は、今もわたしたちと共に神がおられる生きる信仰のもととなる出来事です。この聖霊をヨハネは「弁護者」とか「助け手」と言い換えているのです。(③と④はヨハネ福音書のみに出きます。)

またヨハネ福音書に描かれている教会観は内的、精神的なものです。しかも救い主イエスは、羊の門、羊飼いであり、まことのブドウの木であり、道、真理、命なのです。そういう多くの異なる主イエスに対する信仰がある反面、互いに愛し合うことにより一つなのです。これはわたしたちの生田教会にもびつたりなのではないでしょうか? 多様な信仰の理解がありながら、互いを大切な存在として認め合うことにより一つなのです。残念ながらペンテコステを会堂で迎えることは叶いませんでしたが、それぞれバラバラで礼拝していてもわたしたちは聖霊により一つであることを覚えて祈りましょう。